

平成22年10月20日

ユニチカトレーディング株式会社

2011-12年秋冬 衣料素材の販売について

ユニチカトレーディング（株）レディス営業部は、『2011-12年秋冬・素材商談会』を開催し、来秋冬シーズンへ向けた本格的な販売展開をスタートします。

当社発足から一年が経過しましたが、これまで分散していた技術や商品を集約する事で、新たなシナジー効果を発揮させようと、レディス営業部では、個々に追及していた長繊維と短繊維の技術を融合させ、国内での生産を中心に、長短それぞれの素材特徴と蓄積された技術を生かし、レディスマーケットに合わせた織物とニット素材を開発し提案します。

今シーズンは、豊かな表情の「ラインスター®E」や、レディス市場に新たに投入したストレッチ素材「ムーヴフィット-L」、高発色素材「ゼログ®」を更に追求し、コットンなどとの複合素材や様々な後加工素材により、バリエーションを拡げました。

今回の展示会は、“Essence（エッセンス／本質）”をテーマに、素材本来の良さや魅力を今まで以上にこだわりを持って開発した、繊細で新しい表情やタッチをもったレディス素材を提案します。

記

1. 『2011-12年秋冬 ユニチカトレーディング素材商談会』

〈展示会テーマ〉

Essence（エッセンス／本質）

東京 10月27日（水）～29日（金）

午前11時00分～午後6時00分（最終日は午後4時半迄）

港区南青山5-4-41 グラッセリア青山 2F ふくい南青山291

大阪 11月2日（火）・4日（木）

*大阪展は完全アポイント制の商談会になります

大阪市中央区瓦町2-4-7 新瓦町ビル

ユニチカトレーディング（株） 大阪本社 2F

2. プロモート素材

① 「ラインスター®E/LINESTAR®-E」 ナチュラルシルキー素材

一本の糸に濃染部と淡染部を発生させることにより生まれる、空調の表情としつとりとしたタッチが特長のナチュラルシルキー素材。今シーズンは、セミダルの新しいタイプの糸を加え素材バリエーションを拡げました。充実したボトム・アウター素材を織物とニットで提案します。

② 「ゼログ®/ZEROG®」 高発色アウター素材

発色性の良い高収縮タイプのポリエステルとポリウレタンの複合糸を使用した素材。高反撥の糸の特性からソフトでしなやかさ+ハリ、コシのある風合いと高級感が特長。ボトム用の織物やセットアップ用アウターニット素材を提案します。

③ 「ムーヴフィット-L/MoveFit®L」 進化したストレッチ素材

伸縮性のあるポリマーを構成成分に用いたポリエステル系サイドバイサイド型潜在捲縮糸を使用した素材。回復力も高くコンパクトで反発感のある新しい質感が特長。さらにポリウレタン繊維を使用したストレッチ素材と比較し、紫外線や塩素による劣化が起こりにくいいため耐久性に優れています。レディースではコットンとの交織などコート用織物で提案します。

④ 「ルクス®/LXS®」 蓄熱保温加工素材

太陽光の近赤外線を効率的に吸収する赤外線吸収剤を、ポリエステル繊維の非結晶部分に均一に分散・封入する特殊加工技術により、風合いの変化や素材特性の阻害をさせることなく、高い蓄熱保温性能と耐久性を実現した機能性加工素材です。従来の練り込みタイプや後加工とは違い、様々な素材に耐久性蓄熱保温機能を加えることが可能になりました。

⑤ ニット・コート&アウター素材バリエーション

「ラインスター®E」によるダウンや中綿のジャケットコート、トレンチコート用素材、「ゼログ®」のセットアップなどニット素材で様々なコート&アウターを提案します。

⑥ ニット・ボトム素材バリエーション

ハイテンションニットから丸編みまで、ニット素材の特長を活かしながら、洗い加工などを施すことにより、より気心地の良いボトム素材を追求しています。チノパンタイプから先染調のトラッドな柄まで、表情豊かなボトム素材のバリエーションを提案します。

5. 出展素材数

	出展素材数
織物	150
ニット	150
計	300

6. 招待予定社

商社・問屋、アパレル、企画、小売り関係 約200社

7. 2011-12年秋冬 販売計画

115% (2010-11年秋冬シーズン対比)

以上